

とちょう保育園便り

2019年3月号

花の便りが聞かれ、待ちに待った春がやってきました。三寒四温とはよく言ったもので、まだまだ肌寒い日もありますが、今シーズンも感染症の大流行はなく、みんな元気に過ごすことが出来てほっとしています。

この時期は保育園にとって出会いと別れの季節でもあります。この一年心も体も大きく成長した子どもたち。

0歳児クラスから、とちょう保育園で過ごし、この春卒園される子もいます。寂しい気持ちを、ぐっと抑えて、うさぎ組の子どもたちを笑顔で送り出したいと思います。そして、いつも以上に1日1日を大切に過ごしていきたいと思います。

とちょう保育園 澤田陽子

今月の予定

- 1日 (金) ひな祭りの会
- 7日 (木) 運営委員会
- 15日 (金) 避難訓練
- 19日 (火) 身体測定
- 20日 (水) 0歳児保護者会 16:00~17:00
- 22日 (金) 1歳児保護者会 15:30~16:30
2歳児保護者会 16:45~17:15



「イヤイヤについて」パート2

前回「嫌だ」という気持ちには受容から。とお伝えしました。

「そうだね。嫌だったんだね」と受け止めてもらって少し気持ちが落ち着いたらものの、気持ちを立て直すには至らない時には、子どもたちが“自分で選ぶ”事がおすすめです。

お散歩からの帰り道、「まだ遊んでいたい帰りたくない」「歩きたくない」など様々なイヤイヤが見られた時には、「もっと遊びたかったんだね。」とまずは受容。そして「帰ったらみんなで歌を歌おうか、それとも絵本を読む？」そこでもっと遊びたい気持ちから「絵本が良い！おばけの本！」などと自分で選ぶことに気持ちが切り替わることがよくあります。「イヤイヤ」や「自分で」を無理やり押さえつけてしまうと密度の濃い自我を形成していく為の意欲が育たないとも言われています。

子どもたちが自分で選んで行動し、大人は、子どもが選ぶとった行動に共感して、尊重することで子どもたちの自我が育っていくのだと思います。

そうは言っても、大人だって、時間的にも、精神的にも余裕のある時ばかりではないですよね。そんな時は遠慮なく「SOS」を発信してください。かわいい子どもたちのために、いつでもお手伝いする準備はできています。

“イヤイヤ”期は、子育てにおいて、大変な時だと思いますが、とても大事な時期でもあります。子どもたちの豊かな成長のために、保育園とご家庭が思いを一つに、丁寧に関わっていただけると思います。

今の“大変”が、いつか懐かしく思う日が必ずきます！そう信じて。